

かがゆ康弘 新たな中期計画に関し市政を質す!

昨年行われた第4回定例会において、かがゆ康弘は会派を代表して、そして市民の代弁者として、新しい中期計画に関する質疑を行いました。質疑内容の一部をご報告いたします。

＜新たな中期計画の内容と構成＞

2025年(平成37年)を見据えた骨太なまちづくりの戦略と次の4年間の取組を示した計画。(4年間:平成26年度~平成29年度)

○「未来のまちづくり戦略」

2025年の目指すべき姿に向け、未来の横浜を切り拓く戦略

戦略1「あらゆる人が力を発揮できるまちづくり」戦略

戦略2「横浜の経済的発展とエネルギー循環都市の実現」戦略

戦略3「魅力と活力あふれる都市の再生」戦略

戦略4「未来を支える強靱な都市づくり」戦略

○「基本政策」

「女性・子ども・若者・シニアの支援」「市民生活の安心・充実」「横浜経済の活性化」「都市機能・環境の充実」の4つの視点から36施策に整理し、目標や方向性、施策の成果等を示す指標、主な取組など、計画期間の4年間において何をするのかを明らかにしています。



	かがゆ康弘 質問	林市長(横浜市) 答弁
①	そもそも計画期間の4年間で760億円もの財源不足が見込まれている中、計画の実現にどのように取り組んでいくのか?	徹底した事業見直しや国費の積極的な活用、新たな事業手法の導入など、あらゆる創意工夫を行うことで、計画の実現に向けて取り組みます。
②	2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、本市として障害者スポーツの普及にどのように取り組んでいくのか?	障害者スポーツの競技としての魅力を多くの市民に知っていただくために、競技の紹介や体験会の開催、地域団体との連携強化に取り組みます。
③	2020年をターゲットとしたソフト・ハードの取組が盛り込まれている本計画に対して、特別な組織を立ち上げて対処すべきと考えるがどうか?	スポーツ振興のみならず、横浜の文化芸術や観光MICEなどを進めるため、全庁横断的組織である横浜市推進本部が中心となって取り組みます。
④	駅から離れた住宅団地の再生・活性化にどのように取り組んでいくのか?	市内でも駅からの距離や開発の時期、商業などの機能集積の差によって地域課題は大きく異なりますが、各地域の立地条件に応じた取り組みを進めます。
⑤	今後、高齢者が急増し、介護保険料の基準月額が見直しの都度上昇する中、持続可能な介護保険制度の維持に向けた考え方は?	高齢化によって2025年には介護給付費が現在の1.7倍の約4,000億円に達します。そこでシニアパワーなど多様な主体による地域の支え合いや要介護にならないような介護予防施策に積極的に取り組みます。
⑥	生産年齢人口の減少に伴い、女性・シニアも含めた就労支援と、横浜経済の活性化を通じた雇用機会の拡大が必要だが、市長の見解は?	市内企業の成長・発展を促す施策や市外からの投資を促進する企業誘致の推進を通じて市民雇用の拡大につなげてまいります。

みなとみらい地区に水陸両用バスの実現を!

こがゆ康弘による中期4か年計画の質疑の中で、みなとみらい地区を中心とする都心臨海部の回遊性を高めるため、現在スカイツリー周辺で観光ツアーとして行われている水陸両用バスの構想を横浜でも初めて取り入れる旨の答弁がありました。こうした次世代交通はLRT(ライトレールトランジット)とともに、実現に向けて動き出しています。

<平成26年12月17日付 神奈川新聞より>



市長は、プレジャーボートが係留できるデジタルバースの設置や港湾と河川の

小粥氏は「市民が快適に楽しめる水辺空間を創出することで、内港地区の魅力が一層高まる」と述べ、中期4か年計画(2014年(17年)期間中における多様な水域利用への取り組みを質問した。

横浜市は16日、都心臨海部の回遊性向上の一環として、横浜・みなとみらい21(MM21)地区周辺での観光向けに水陸両用バスの導入を検討する考えを明らかにした。同日開かれた市会の特別委員会で小粥康弘氏(民主党)の質問に答えた。

MM21に水陸両用バス 横浜市、観光向け導入検討

ネットワーク強化を図る水上交通の運行など、回遊性向上に向けた現在の社会実験を紹介。その上で、MM21地区周辺での観光促進策の一つとして、「観光名所と水域をシームレスにつなぎ海からの景観を楽しめる水陸両用バスの導入を検討



公設民営のLRT
富山ライトレール
(富山LRT(株)HPより)



東京スカイツリー、亀戸、東大島「旧中川」をめぐる東京スプラッシュツアー
(SKY BUS TOKYO ホームページより)

し、水域利用の促進や街のにぎわい創出に取り組む」と答えた。
市港灣局によると、都内ではスカイツリーや浅草周辺、河川を巡る水陸両用バスの観光ツアーが人気で、バスが川に乗り入れるための車路は行政が整備。横浜市では社会実験なども含め、中期4か年期間中の導入を目指すという。
(石尾 正大)

平成27年第1回定例会、予算市会の日程が決定!

※平成27年第1回市会定例会

- 1月28日(水) 本会議第1日: 会期の決定、2月10日(火) 本会議2日: 議案関連質疑
- 2月20日(金) 本会議第3日: 予算代表質疑、2月24日(火) 本会議4日: 予算関連質疑

※予算特別委員会

- 2月25日(水) ~ 3月18日(水) 予算局別審査、予算審査常任委員会、予算連合審査会
- 3月19日(木) 予算特別委員会採決、3月20日(金) 本会議5日: 予算議決



横浜市議員
(旭区選出)

こがゆ康弘 プロフィール

facebook FACE BOOKのウェブから「こがゆ康弘」で検索

【趣味】
釣り、バスケットボール
読書、模型製作…
【資格】
1級土木施工管理技士
コンクリート技士

13年間の民間企業勤務を経て、横浜市議に。
2006年初当選(現在3期目)
【2014年度】
市会運営委員会(副委員長)
常任委員会: 経済・港湾委員会
特別委員会: 大都市行財政制度特別委員会

連絡先: 〒241-0821 旭区二俣川1-5(事務所)
TEL/FAX: 045-366-9381
メール: info@kogayu.net
http://www.kogayu.net

小さなことでも気軽に
ご相談下さい!
"地域の声"が活動の源です!



こがゆ 🔍 検索